

国際機関名 (英語略称)	国際連合平和構築支援事務局(PBSO)		
英文名称	Peacebuilding Support Office		
種 別	<input checked="" type="checkbox"/> 国連事務局 <input checked="" type="checkbox"/> 国連事務局に設けられた信託基金 <input type="checkbox"/> 国連基金・計画 <input type="checkbox"/> 国連専門機関 <input type="checkbox"/> 国連その他補助機関 <input type="checkbox"/> その他国際機関 <input type="checkbox"/> 非国家間機関		
【所管官庁担当局課・室名】外務省総合外交政策局国連政策課			
【当該国際機関の本部所在地・活動目的等の概要】			
本部所在地: ニューヨーク			
活動目的: 2006年10月に設立された平和構築基金(PBF)を統括し、同基金を和平プロセスへの差し迫った脅威への対応、和平合意や政治対話の施行への支援、国家機構や国家能力強化、経済活性化、行政サービス確立等に使用される。支援形態として、①平和構築復旧枠、②緊急対応枠の2つの支援枠が存在。			
【当該国際機関の財政(2017年)】(千米ドル)		出典: UNDPマルチパートナー・トラストファンド事務所	
	総収入	総支出	
分担金・義務的拠出金	-	-	
任意拠出金【注1】	93,925	87,328	
会計年度: 暦年(1月~12月末)			
会計検査機関名: 国連会計検査委員会(BOA)【注2】(構成員の出身国: インド, タンザニア, ドイツ)			
【任意拠出金の拠出上位5か国等(基金創設以降の累計。2018年12月時点)】		出典: UNDPマルチパートナー・トラストファンド事務所	
	国 名	金額(千米ドル)	拠出率(%)
1位	英国	193,934	20
2位	スウェーデン	155,347	16
3位	ドイツ	121,644	13
4位	オランダ	106,433	11
5位	ノルウェー	80,823	9
6位	日本	50,500	5
【分担金・義務的拠出金の拠出上位5か国等】		出典:	
	国 名	金額(千米ドル)	拠出率(%)
1位	米国	611	22.00
2位	日本	244	9.68
3位	中国	200	7.92
4位	ドイツ	161	6.39
5位	フランス	123	4.86
【我が国による拠出の形態】			
分担金・義務的拠出金の名称及び主管官庁:			
任意拠出金・出資金、基金の名称及び主管官庁: 平和構築基金、外務省			
【当該国際機関で働く邦人職員(2018年12月末時点)】			
邦人職員数	1人	当該機関全体の職員数	23人
うち幹部以上	うち0人	及び邦人職員が占める率	4.3%
【邦人職員が占めている幹部ポスト(Dポスト以上)】			
ポストの名称	職員氏名	備考	
【要人往来、政策対話等の実績】(過去3年分)			
2017年11月 タランコPBSO長の訪日			
【備考】			
【注1】PBSOは国連事務局内の一組織であり、個別の決算は公表されていない。上記の数字は、PBSOが管理する平和構築基金に関するもの。			
【注2】BOAとは別に、PBF諮問委員会が事務総長に対し、基金の用途に関する助言を与えている。同委員会は個人資格による10名から構成され、2017年の委員の出身国は、我が国(嘉治美佐子前ジュネーブ日本代表部次席大使)、エチオピア、ガーナ、オランダ、スウェーデン、米国、コロンビア、韓国、英国、ノルウェー。なお、我が国出身の委員は、2018年3月から飯田慎一在英国日本大使館公使。			